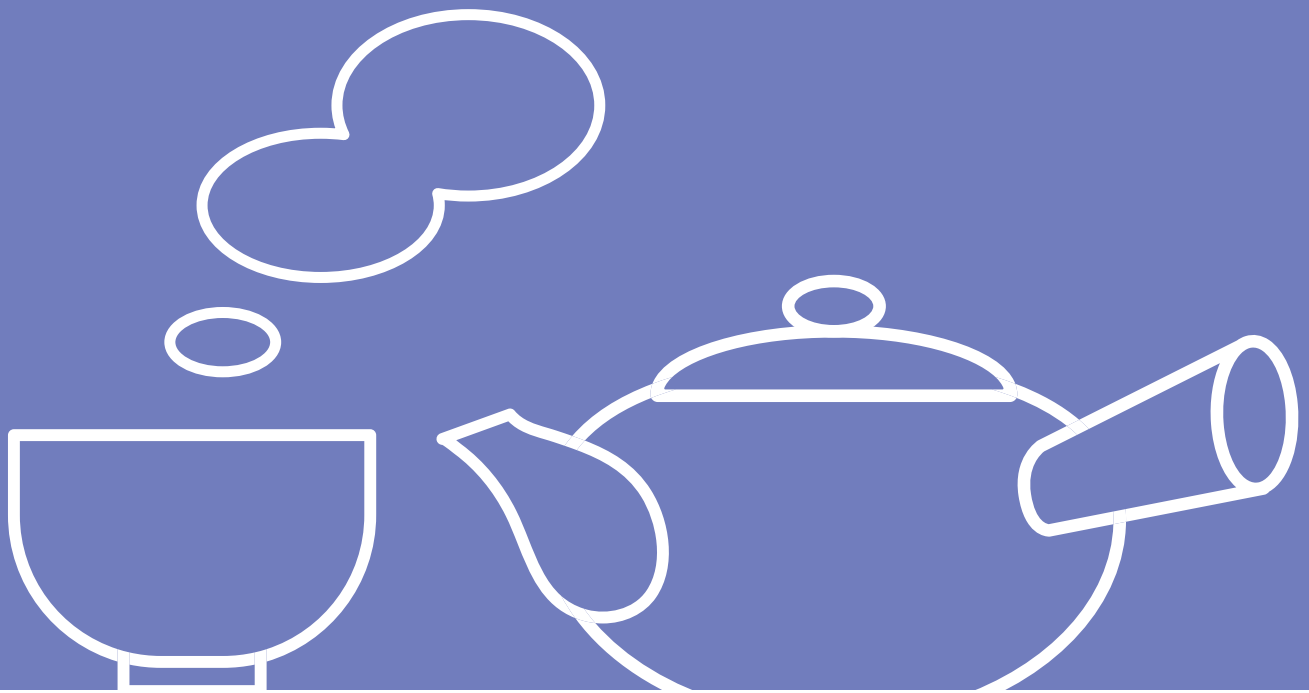


日本茶業体制強化推進協議会

平成31年8月



平成31年度農林水産省補助事業

持続的生産体制強化対策事業のうち

茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業

アンケート集計報告書

【第7回CAFERES JAPAN】セミナー受講者

平成31年度農林水産省補助事業
持続的生産体制強化対策事業のうち
茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業

アンケート報告書

【第7回 CAFERES JAPAN】
セミナー受講者

平成31年8月

日本茶業体制強化推進協議会

1.調査概要

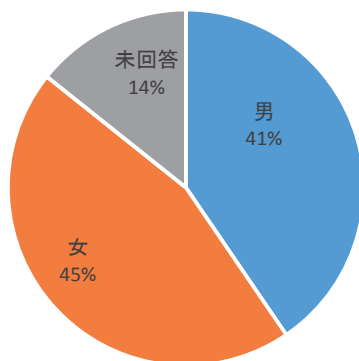
項目	内 容
調査日程	2019年7月3日(木)～7月5日(金)
調査会場	第7回 CAFERES JAPAN (パシフィコ横浜 ・ セミナー会場)
調査対象者	イベント会場で開催されたセミナーを受講した業者及び消費者
調査方法	無記名によるアンケート調査票への記入を行う
回収数	42件

1. 回答者属性

(1) 性別

項目	回答数
男性	17
女性	19
無回答	6

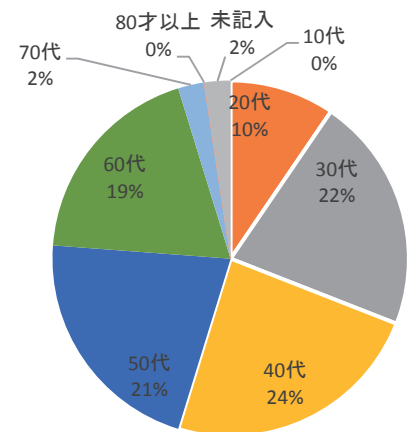
N = 42



(2) 年齢

項目	回答数
10代	0
20代	4
30代	9
40代	10
50代	9
60代	8
70代	1
80才以上	0
未記入	1

N = 42



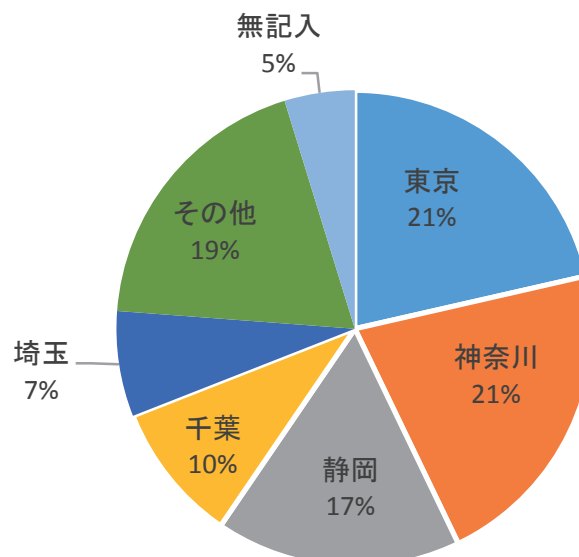
(3) 住所

府県(国)	回答数
東京	9
神奈川	9
静岡	7
千葉	4
埼玉	3
その他	8
無記入	2

N = 42

【その他】

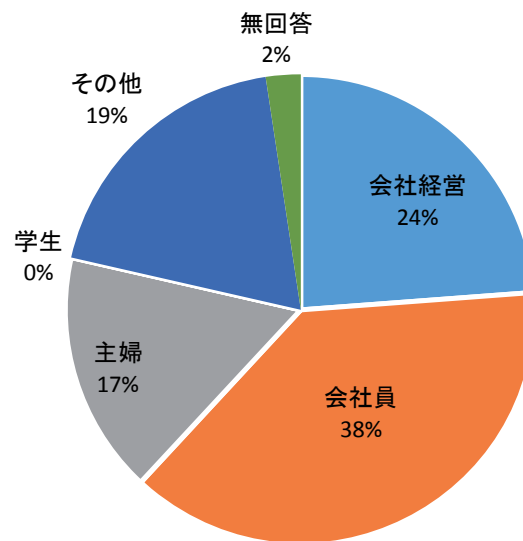
- ・愛知
- ・茨城
- ・岩手
- ・京都
- ・高知
- ・台湾
- ・福井
- ・三重



(4)職 業

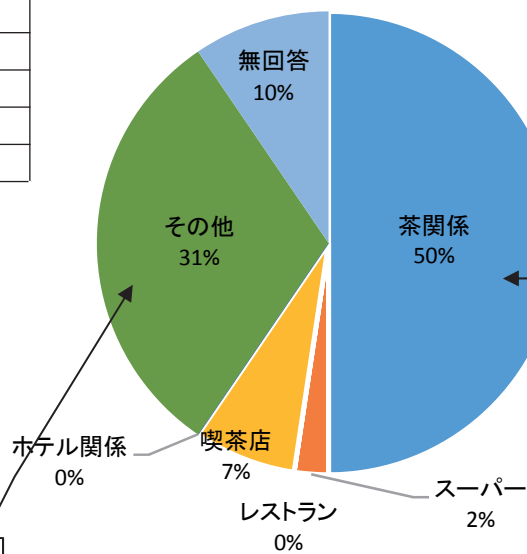
職業	回答数
会社経営	10
会社員	16
主婦	7
学生	0
その他	8
無回答	1

N = 42



項目	回答数
茶関係	21
スーパー	1
レストラン	0
喫茶店	3
ホテル関係	0
その他	13
無回答	4

N = 42

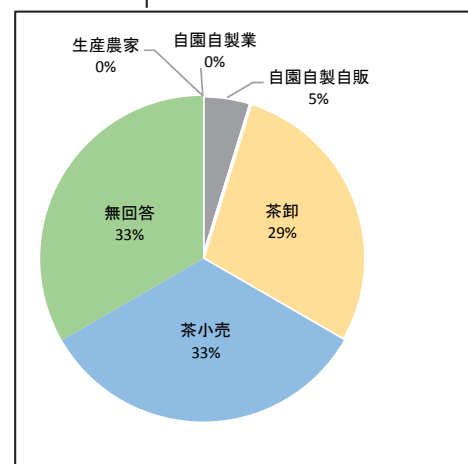


項目	回答数
生産農家	0
自園自製業	0
自園自製自販	1
茶卸	6
茶小売	7
無回答	7

N = 21

<その他>

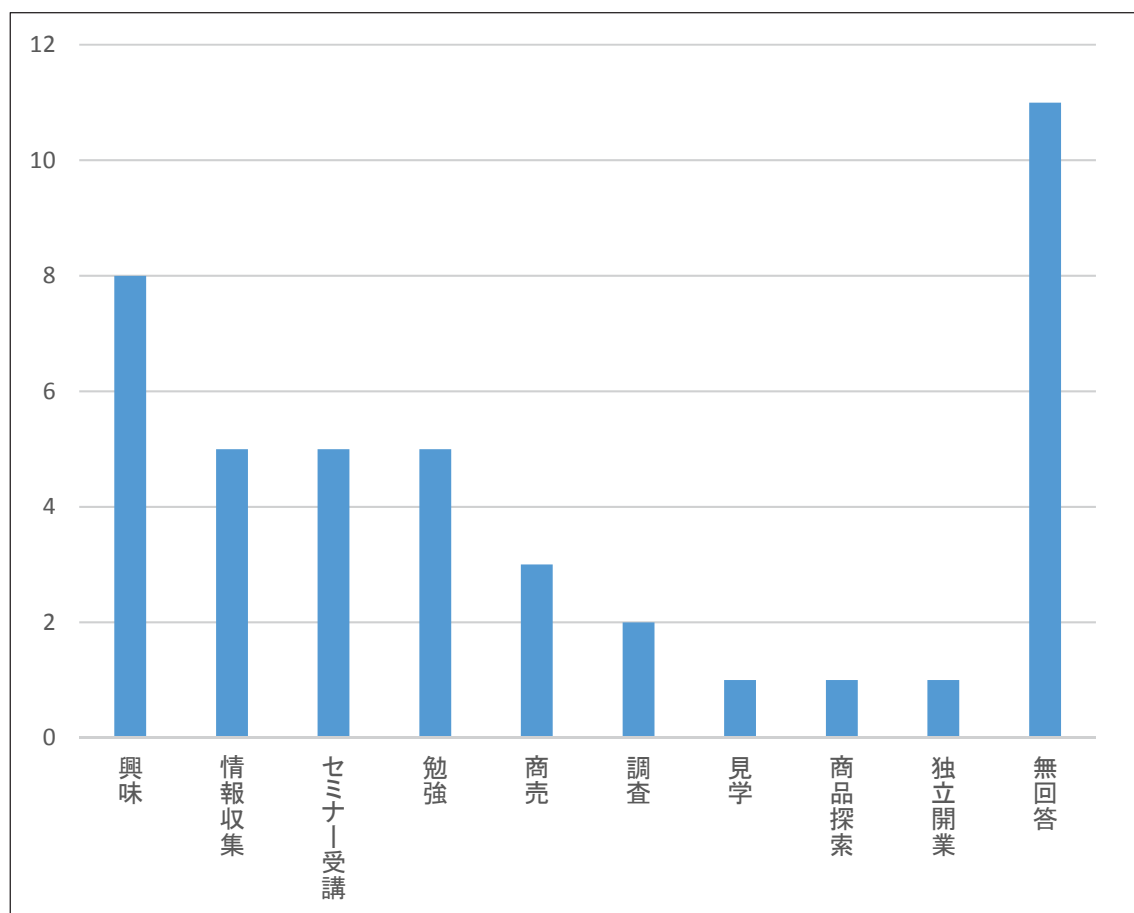
- ・ 製造業
- ・ 食品製造
- ・ Tea School
- ・ 茶関係団体



(5) 来場目的

来場目的	回答数
興味	8
情報収集	5
セミナー受講	5
勉強	5
商売	3
調査	2
見学	1
商品探索	1
独立開業	1
無回答	11

N=42

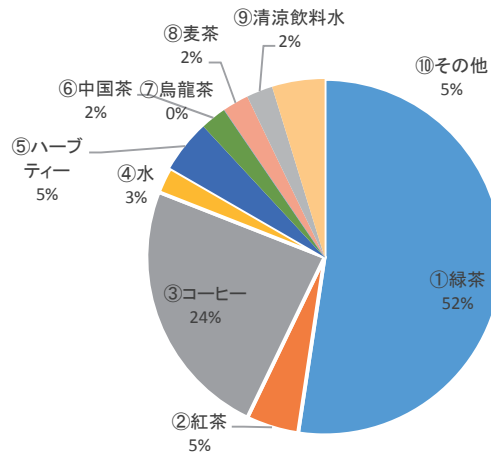


2.次の選択肢の中から、普段あなたが飲んでいる飲料の多い順に番号を記入してください。

一番良く飲むもの

飲み物の種類	回答数
①緑茶	22
②紅茶	2
③コーヒー	10
④水	1
⑤ハーブティー	2
⑥中国茶	1
⑦烏龍茶	0
⑧麦茶	1
⑨清涼飲料水	1
⑩その他	2

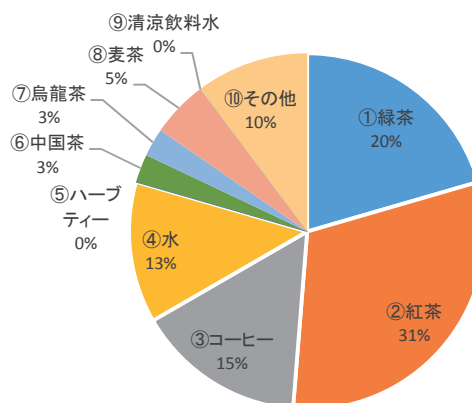
N = 42



二番目に良く飲むもの

飲み物の種類	回答数
①緑茶	8
②紅茶	12
③コーヒー	6
④水	5
⑤ハーブティー	0
⑥中国茶	1
⑦烏龍茶	1
⑧麦茶	2
⑨清涼飲料水	0
⑩その他	4

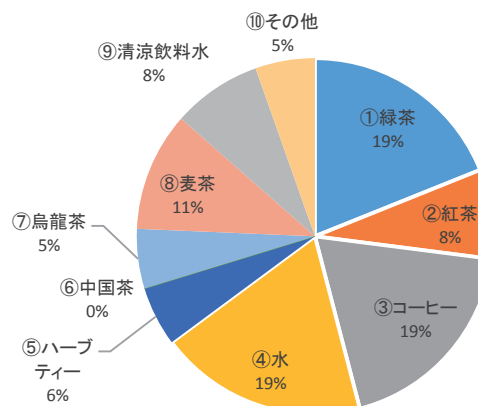
N = 39



三番目に良く飲むもの

飲み物の種類	回答数
①緑茶	7
②紅茶	3
③コーヒー	7
④水	7
⑤ハーブティー	2
⑥中国茶	0
⑦烏龍茶	2
⑧麦茶	4
⑨清涼飲料水	3
⑩その他	2

N = 37

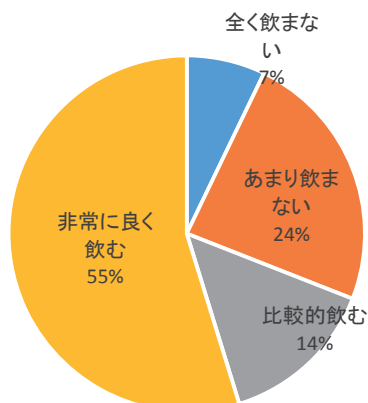


3.緑茶の普段の飲み方の形態について、各項目ごとに該当する飲み方のレベルに○を付けてください。

(1) 急須で淹れて飲む

項目	回答数
全く飲まない	3
あまり飲まない	10
比較的飲む	6
非常に良く飲む	23

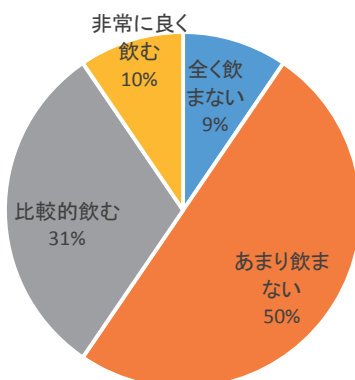
N = 42



(2) ティーバッグで飲む

項目	回答数
全く飲まない	4
あまり飲まない	21
比較的飲む	13
非常に良く飲む	4

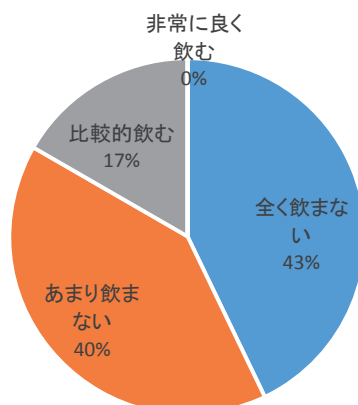
N = 42



(3) 粉末の茶を湯で溶かして飲む

項目	回答数
全く飲まない	18
あまり飲まない	17
比較的飲む	7
非常に良く飲む	0

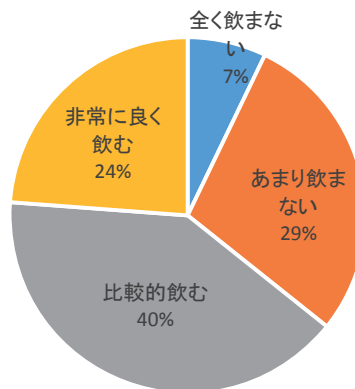
N = 42



(4) ペットボトルで飲む

項目	回答数
全く飲まない	3
あまり飲まない	12
比較的飲む	17
非常に良く飲む	10

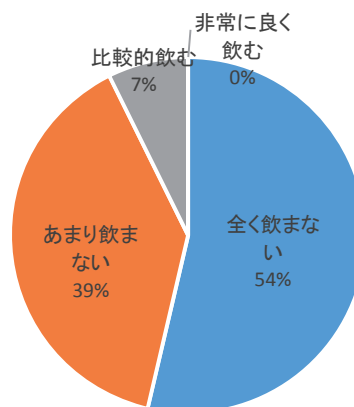
N = 42



(5) ドリップ式で飲む

項目	回答数
全く飲まない	22
あまり飲まない	16
比較的飲む	3
非常に良く飲む	0

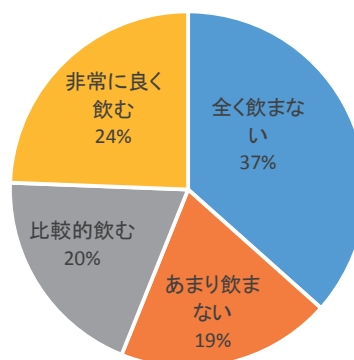
N = 41



(6) フィルターインボトル方式の水出しを飲む

項目	回答数
全く飲まない	15
あまり飲まない	8
比較的飲む	8
非常に良く飲む	10

N = 41

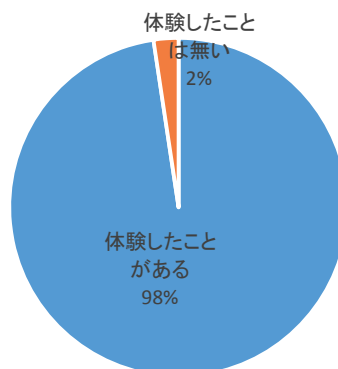


4.日本茶の新たな飲み方、他用途利用に関する認知度についてお聞きします。

水出しのお茶

項目	回答数
体験したことがある	41
体験したことは無い	1

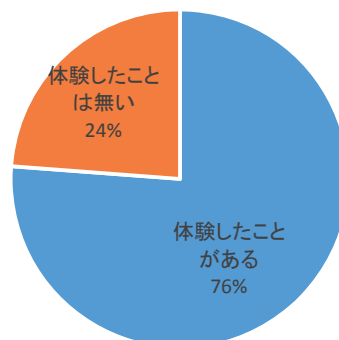
N = 42



氷だしのお茶

項目	回答数
体験したことがある	32
体験したことは無い	10

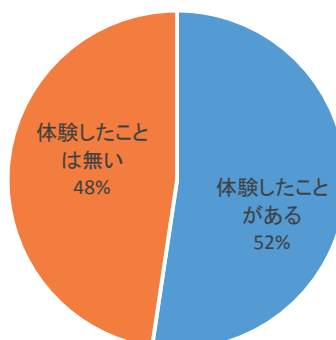
N = 42



しずく茶(すすり茶、つゆ茶)

項目	回答数
体験したことがある	22
体験したことは無い	20

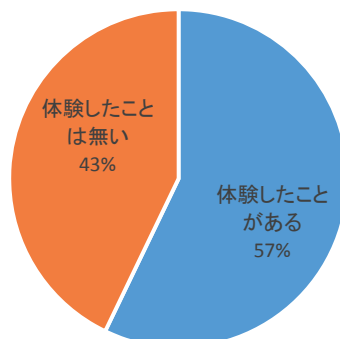
N = 42



お茶のミルク割り、クリーム・タピオカ入り

項目	回答数
体験したことがある	24
体験したことは無い	18

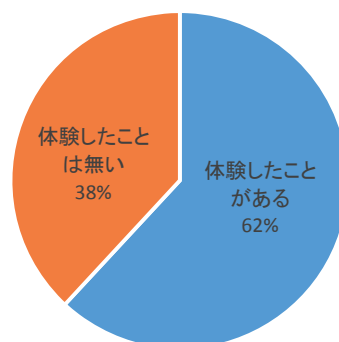
N = 42



お茶のアルコール、炭酸水割り

項目	回答数
体験したことがある	26
体験したことは無い	16

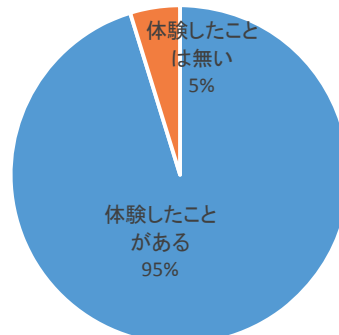
N = 42



菓子類、スイーツへのお茶等の利用

項目	回答数
体験したことがある	40
体験したことは無い	2

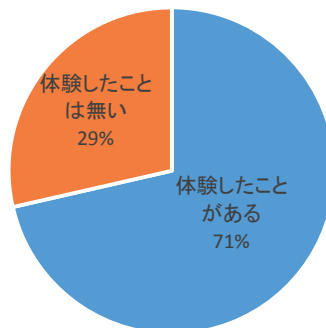
N = 42



料理とお茶のペアリング、料理へのお茶の利用

項目	回答数
体験したことがある	30
体験したことは無い	12

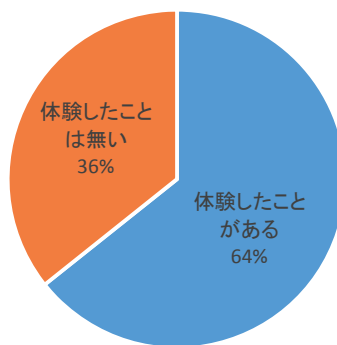
N = 42



お茶の飲食以外(消臭剤等)への利用

項目	回答数
体験したことがある	27
体験したことは無い	15

N = 42

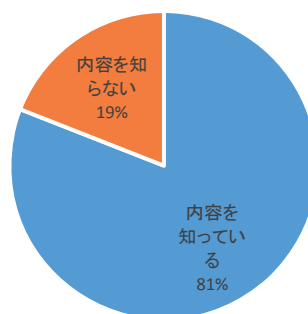


5.日本茶に関連する文化的な側面についてお聞きます。
内容を知っている、体験の有無について該当する項目に○を記入してください。

茶道

項目	回答数
内容を知っている	34
内容を知らない	8

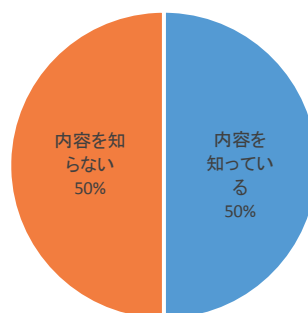
N = 42



煎茶道

項目	回答数
内容を知っている	21
内容を知らない	21

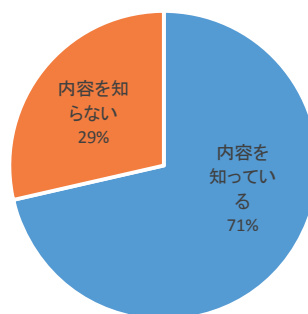
N = 42



茶摘み体験・茶産地観光

項目	回答数
内容を知っている	30
内容を知らない	12

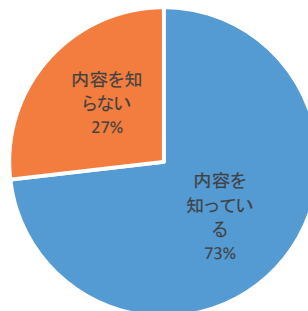
N = 42



手もみ茶体験・工場見学

項目	回答数
内容を知っている	30
内容を知らない	11

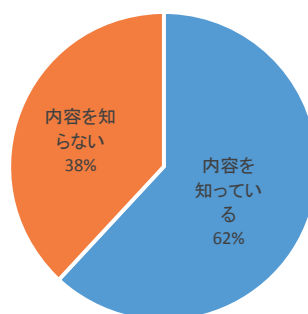
N = 41



米西と喫茶養生記の関係

項目	回答数
内容を知っている	26
内容を知らない	16

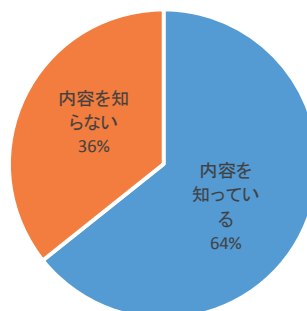
N = 42



千利休とわび茶の関係

項目	回答数
内容を知っている	27
内容を知らない	15

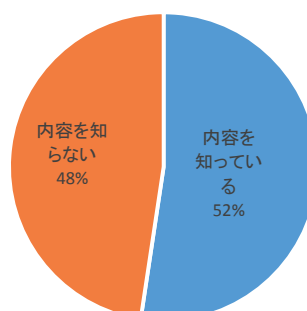
N = 42



永谷宗円と煎茶の関係

項目	回答数
内容を知っている	22
内容を知らない	20

N = 42

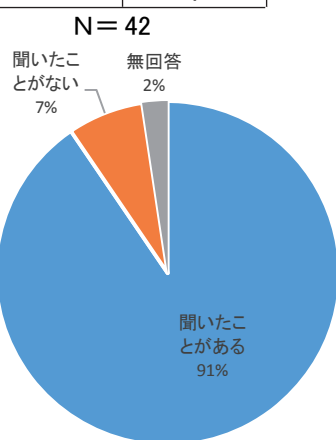


6.日本茶(緑茶)の機能性の認知度についてお聞きします。
聞いた事の有無、体験の有無について該当する項目に○を記入してください。

抗アレルギー作用

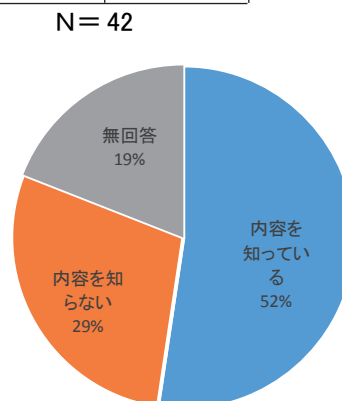
【聞いた事】

項目	回答数
聞いたことがある	38
聞いたことがない	3
無回答	1



【内容理解(体験した事)】

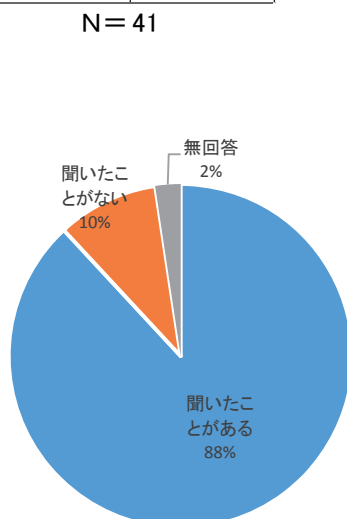
項目	回答数
内容を知っている	22
内容を知らない	12
無回答	8



コレステロール低減作用

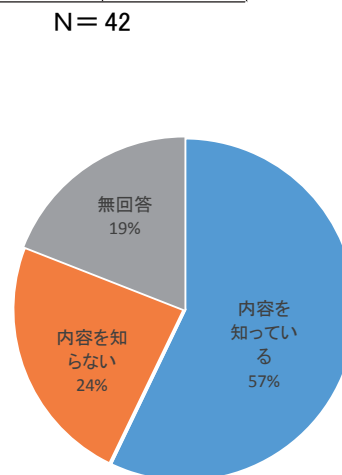
【聞いた事】

項目	回答数
聞いたことがある	37
聞いたことがない	4
無回答	1



【内容理解(体験した事)】

項目	回答数
内容を知っている	24
内容を知らない	10
無回答	8

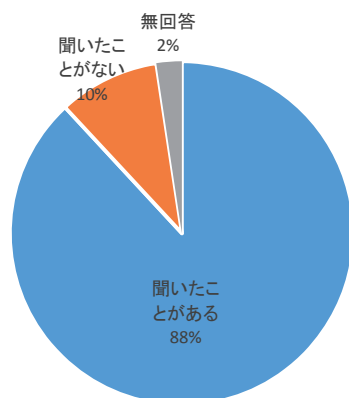


血糖上昇抑制作用

【聞いた事】

項目	回答数
聞いたことがある	37
聞いたことがない	4
無回答	1

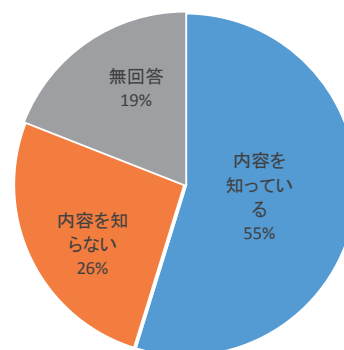
N = 42



【内容理解(体験した事)】

項目	回答数
内容を知っている	23
内容を知らない	11
無回答	8

N = 42



7. 今後、日本茶の消費を拡大していくためには、どのような取り組みをすることが効果的だと思いますか。具体的なアイデアがありましたらお聞かせください。

- Office useを拡大する。
- 運動系のイベントとのコラボ。
- 健康成分についての情報普及、新しい飲み方。
- フェスティバル、イベント、異業種とのコラボイベント、SNS、セレブ有名人からのPR。
- テレビの情報番組。
- 専門家によるメディアへの出演、ゴールデンタイム。
- 茶種を増やす(釜炒茶の強化、フレーバーティーの取り組み)。
- ヨガ教室、美容業界とのコラボ、健康への意識の高い人へのアプローチ。
- 緑茶の効果効能のPR周知。
- 水出しの良さというものは近年注目されているものの、実際スーパーでそのような提案をしても実践している人は少ない印象です。(好きな人は常にお湯出し)そのためもう少し身近に感じていただける発信をしていってほしいです。
- 小売業が販売方法を見直す。健康機能をもっと強力に伝える。
- 産地にこだわった粉末茶やティーバック(持ち運び便利で、プロセスにこだわっているもの)、コンパクトな急須セット。
- いかに家庭で手軽にお茶を飲めるようにするか。透明でおしゃれな急須の普及、おしゃれな急須+ティーバックで女性に飲んでもらえるようにする。
- 急須で淹れるお茶を飲む習慣、ライフスタイルがカッコいい、健康的と思わせるように、SNSを使ってブランドを作る。

アンケート調査票

お茶に関するアンケート調査

Q 1 あなた自身のことをお聞かせください。

性別	男女	年齢	〇で囲む					お住まい	都道府県	市区町村
			10代	20代	30代	40代	50代			
			60代	70代	80才以上			海外の方は 国名		
職業	会社経営		会社員	主婦	職種	・茶関係 (生産農家、自園自製業、自園自製自販、茶卸、茶小売)				
	学 生 ()			・スーパー ・レストラン(和 洋 中 他)						
	その他 ()			・喫茶店(緑茶専門店)、喫茶店(主な飲料)						
				・ホテル関係、 ・その他 ()						
飲料に関する資格をお持ちの方は 具体的な資格名を全てお聞かせください。										

Q 2 このイベントに来場した目的をお聞かせください。

Q 3 次の選択肢の中から、普段あなたが飲んでいる飲料の多い順に番号を記入してください。

【選択肢】

①緑茶 ②紅茶 ③コーヒー ④水 ⑤ハーブティー ⑥中国茶 ⑦烏龍茶 ⑧麦茶 ⑨清涼飲料水 ⑩その他

一番

よく飲む

二番目に

よく飲む

三番目に

よく飲む

Q 4 緑茶の普段の飲み方の形態について、各項目ごとに該当する飲み方のレベルに
〇を付けてください。

(1) 急須で淹れて飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	非常に よく飲む
(2) ティーバッグで飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	非常に よく飲む
(3) 粉末の茶を湯で溶かして飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	非常に よく飲む
(4) ペットボトルで飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	非常に よく飲む
(5) ドリップ式で飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	非常に よく飲む
(6) フィルターインボトル方式の水出しを飲む	全く 飲まない	あまり 飲まない	比較的 飲む	非常に よく飲む

Q 5 日本茶の新たな飲み方、他用途利用に関する認知度についてお聞きします。
体験(実践を含む)の有無について、該当する項目に〇を記入してください。

項 目	体験(実践)した事	
	ある	ない
水出しのお茶		
氷だしのお茶		
しずく茶(すすり茶、つゆ茶)		
お茶のミルク割り、クリーム・タピオカ入り		
お茶のアルコール、炭酸水割り		
菓子類、スイーツへのお茶等の利用		
料理とお茶のペアリング、料理へのお茶の利用		
お茶の飲食以外(消費剤等)への利用		

Q 6 日本茶に関連する文化的な側面についてお聞きします。
内容を知っている、体験の有無について該当する項目に〇を記入してください。

項 目	内容を知っている又は体験した事がある	
	内容を知っている 体験した事がある	内容を知らない 体験した事は無い
茶道		
煎茶道		
茶摘み体験・茶産地観光		
手もみ茶体験・工場見学		
茶西と喫茶養生記の関係		
千利休とわび茶の関係		
永谷宗円と煎茶の関係		

Q 7 日本茶(緑茶)の機能性の認知度についてお聞きします。
聞いた事の有無、体験の有無について該当する項目に〇を記入してください。

項 目	聞いたことがある		内容を知っている又は体験した事がある	
	ある	ない	内容を知っている 体験した事がある	内容を知らない 体験した事は無い
抗アレルギー作用				
コレステロール低減作用				
血糖上昇抑制作用				

Q 8 今後、日本茶の消費を拡大していくためには、どのような取り組みをすることが効果的
であると思いますか。具体的なアイデアがありましたらお聞かせください。

※ご協力ありがとうございました。ご回答いただきました貴重なご意見は、今後の日本茶の普及推進に活用させていただきます。

当日の様子



平成 31 年度農林水産省補助事業

持続的生産体制強化対策事業のうち
茶・薬用作物等地域特産作物体制強化促進事業
アンケート報告書
【第 7 回 CAFERES JAPAN】
セミナー受講者

日本茶業体制強化推進協議会

2020.3

